

夕張市の財政再建の調査結果について

第2回検討会議において夕張市の状況を調査し、箱根町と比較してはどうかという意見があったため、夕張市の状況を調査し、本町と比較したものを。

1 財政再建計画において廃止した主な事務事業との比較（H17.3）

夕張市財政再建計画において廃止した主な事務事業について、箱根町の実施の有無について比較した結果は、別紙①のとおりである。

夕張市の削減内容を見ると、「住民生活」、「高齢者、障がい者等の生活」、「子どもの生活」に関わるものまで削減しており、本町でこれらの事務事業を削減する場合、町民生活に重大な影響が生じると考えられる。

2 財政再建計画の実施による歳入・歳出項目の比較

事務事業の廃止以外の歳入確保・歳出削減の取組内容を比較した結果は、別紙②のとおりである。

主な内容は、「市税と使用料等の引き上げ」、「職員数、職員・特別職及び議員報酬の削減」及び「公共施設の休廃止」である。これらの取組みによる平成30年度末の累積効果額は、別紙③のとおりである。

効果額の内訳は、歳入は約17億円、歳出は約293億円であるが、人件費が152億円で約5割、公債費90億円で約3割を占めており、大半が人件費と公債費により赤字額を解消してきたことが分かる。

3 夕張市の行政サービスとの比較結果（H29.3 抜本の見直し分）

10年間財政再建の取組みを行った結果、債務の削減は進んだものの、急激な人口減少と高齢化などが進んだ。主要指標等の計画初年度と10年後、箱根町との比較結果は、別紙④のとおりである。

このため、夕張市の再生方策に関する検討委員会を設置し、これまでの10年間を検証した結果、今後も同様の考え方で財政再建を進めれば地域社会の崩壊につながる懸念があることから、地域再生や人口減少を食い止める取組みを加速させ、新たな段階に移行することが適当との提言があり、財政再建と地域再生の両立を図るような財政再生計画の抜本的な見直しを行った。

その際、追加した主な事務事業の箱根町での実施の有無を比較した結果は、別紙⑤のとおりである。追加した事務事業の内容を見ると、箱根町でも近年実施した又は未実施の事務事業があることが分かった。

夕張市の行政サービスとの比較結果【事務事業関係-廃止分】
 (平成18年度財政再建計画において「廃止」した主な事務事業)

参考資料2 別紙①

令和2年1月17日

比較方法：平成19年3月6日夕張市財政再建計画書及び平成19年10月12日夕張市財政再建計画の実施状況をもとに廃止した事務事業について、箱根町（平成30年度決算）での実施の有無を調査したもの。

○住民生活に関するもの

実施の有無の区分：○箱根町実施、×：廃止済・未実施、－：該当なし

単位：千円

No.	夕張市		実施の有無	箱根町			備考	
	事務事業名	主な内容		事務事業名	事業費	H30決算額 特財 一財		
1	市民法律相談	市民の法律相談のための経費	×	H25年度で廃止（無料法律相談開設事業）	0	0	0	(廃止前事業費300千円)
2	コミュニティ花壇管理	コミュニティ花壇の維持管理経費	○	花いっぱい事業	1,735	30	1,705	
3	通院交通費助成	通院交通費の復路助成	×	H22年度で廃止（高齢者通院費補助事業）	0	0	0	(廃止前事業費4,000千円)
4	青少年健全育成対策	青少年の健全育成を図る体験活動、異年齢交流事業経費	○	青少年指導員活動委託料	282	0	282	
5	スポーツ教室開催	各種スポーツ教室開催経費	○	生涯スポーツ推進事業	1,683	249	1,434	
6	消費生活安定対策	消費者モニターの実施や消費者協会への補助金	○	消費生活相談支援事業	615	0	615	1市3町共同実施
7	防犯灯設置費及び電灯料補助	町内会等の防犯灯の設置、電灯料への補助金	○	観光街路灯整備補助金交付事業	27,558	0	27,558	入湯税充当事業
				L E D街灯整備事業	14,455	0	14,455	入湯税充当事業
8	交通安全対策事業費補助	交通安全市民運動推進委員会等への補助金	○	交通安全対策推進事業	2,750	0	2,750	
9	暴力追放推進	暴力追放運動推進協議会への補助金	－	類似団体なし	－	－	－	
10	防犯団体連合会事業費補助	防犯団体連合会への補助金	○	防犯活動委託料	167	0	167	
11	環境美化衛生協力会連合会補助	環境美化衛生協力会連合会への補助金	－	類似団体なし	－	－	－	
12	人権擁護委員会補助	委員会への補助金	○	人権擁護等経常経費（補助金又は負担金）	138	0	138	
13	遺児手当給付	義務教育課程終了前の遺児を扶養している市民に対する給付金	－	類似制度なし	－	－	－	
14	保健活動推進協議会補助	協議会への補助金	×	協議会補助なし（健康づくり推進員への報償はあり）	－	－	－	
15	青少年相談センター運営	相談センターへの運営補助	－	県との連携のみで費用なし	－	－	－	
16	青少年健全育成事業費補助	青少年の交流事業や地域育成会の活動費の一部に対する補助金	×	活動補助は行っておらず	－	－	－	
17	幼少年婦人防火委員会補助	防火クラブの活動費に対する補助金	○	幼年消防クラブのみ	482	0	482	決算額は、防火指導等含む
計					49,865	279	49,586	
計（入湯税充当分除き）					7,852	279	7,573	

○高齢者、障がい者等の生活に関するもの

単位：千円

No.	夕張市		実施の有無	箱根町			備考	
	事務事業名	主な内容		事務事業名	事業費	H30決算額 特財 一財		
18	敬老祝い金贈呈	高齢者の長寿に対する祝金贈呈	○	敬老祝金支給事業	1,258	0	1,258	
19	配食サービス	高齢者の居宅への配食経費	○	配食サービス事業	2,978	1,295	1,683	
20	精神障がい者通所交通費補助	精神障がい者の通所事業に対する交通費一部助成	○	心身障がい者福祉等推進事業 障がい者施設通所等交通費扶助	3,793	0	3,793	
21	身体障がい者スポーツ大会参加費補助	障がい者の機能回復を図る道大会参加費用への補助金	○	職員付添で対応（弁当代・交通費のみ）	10	0	10	
22	重度身体障がい者福祉タクシー料金給付	重度障がい者のタクシー利用料金の一部助成	○	在宅重度障がい者等支援事業	4,917	0	4,917	
23	老人クラブ活動費補助	老人クラブ連合会等の活動費への補助金	○	町老人クラブ・ 老人クラブ連合会補助金	488	0	488	
24	老人福祉大会事業費補助	高齢者の文化活動事業への補助金	○	老人生きがい対策事業	873	0	873	スポーツ大会、グランドゴルフ、老人大学、趣味の教室
計					14,317	1,295	13,022	

○子どもの生活に関するもの

実施の有無の区分：○箱根町実施、×：廃止済・未実施、－：該当なし

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	事務事業名	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	一財	
25	子育て支援センター設置	○	子育て支援センター等運営事業	4,092	2,812	1,280	
26	地域療育推進体制整備	○	心身障がい者福祉等推進事業	5,199	171	5,028	
27	家庭児童相談室運営	×	相談への対応のみ	0	0	0	
28	全市小中学校鑑賞教室	○	情操教育推進事業	450	0	450	
29	わくわくプロジェクト開催	×	未実施	0	0	0	
30	平和教育推進事業費補助	－	類似事業なし	－	－	－	
31	複式教育研究会補助	－	複式学級なし	－	－	－	
32	児童生徒石炭の歴史村見学	○	小学校教育振興費・経常費・使用料及び賃借料（小学3年生は、フリーパスで町内学習）	44	0	44	
33	連合PTA運営費補助	○	交歓子ども会大会事業補助金	84	0	84	
34	小中学校PTA運営費補助	×	運営補助なし	0	0	0	
計				9,869	2,983	6,886	

○産業等に関するもの

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	事務事業名	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	一財	
35	農業基盤整備一般事務	○	仙石原農道整備事業	7,614	0	7,614	
36	一般農道整備事業費補助	－	類似事務なし	－	－	－	
37	農業担い手誘致対策	－	類似制度なし	－	－	－	
38	小規模ほ場整備事業費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
39	農業振興事業費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
40	農業女性活動研修事業費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
41	農業青年海外研修参加費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
42	先進地調査研修費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
43	緑肥作物導入事業費補助	－	類似制度なし	－	－	－	
44	中小企業育成対策費補助	○	小田原箱根商工会議所箱根支部 中小企業相談事業補助金	1,100	0	1,100	
45	商工会議所運営費補助	×	運営補助なし	0	0	0	
計				8,714	0	8,714	

○行事等に関するもの

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	事務事業名	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	一財	
46	日中友好事業	○	国際親善交流事業	5	5	0	
47	東京夕張会事業	－	類似事業なし	－	－	－	
48	市民体育祭開催	○	地域健民祭委託料	1,250	0	1,250	
49	企画展開催	○	森のふれあい館特別展等開催事業	2,248	2,070	178	
50	殉公鉦社慰霊祭行事費補助	○	戦没者遺族援護費経常費	14	0	14	
51	文化祭行事補助	○	公民館学習・文化事業	79	9	70	
52	おや子劇場行事費補助	－	類似事業なし	－	－	－	
53	各種体育大会等事業費補助	○	大会等選手派遣費負担金	859	0	859	
			上位大会等選手派遣費負担金	13	0	13	
54	メロン旗少年サッカー大会開催費補助	－	類似補助なし	－	－	－	
55	わんぱく相撲夕張場所開催費補助	－	類似補助なし	－	－	－	
56	マウンテンシティーイベント費補助	－	類似補助なし	－	－	－	
計				4,468	2,084	2,384	

夕張市の行政サービスとの比較結果【歳入確保・歳出削減関係】

夕張市の歳入確保・歳出削減項目について、箱根町を比較した結果は次のとおりである。

〔歳入確保〕

時点：平成30年度末

項 目		夕張市		箱根町
		期間	内容	
市 税	個人・均等割	H19～28	3,500円→4,000円	3,500円
		H29～	3,500円	
	個人・所得割	H19～28	6.0% → 6.5%	6.0%
		H29～	6.0%	
	固定資産税	H19～	1.4% →1.45%	1.58% (H28～)
	(都市計画税)	(再建前から)	0.30%	—
	軽自動車税	H19～28	標準税率の1.5倍	全て標準税率
		H29～	旧税率分のみ1.2倍 (3,4輪の軽自動車)	
	入湯税・宿泊	H19～	課税無し→150円	150円
	入湯税・日帰り	H19～	課税無し→50円	50円
(法人・均等割)	(再建前から)	制限税率	標準税率	
(法人・法人税割)	(再建前から)	制限税率	標準税率	
施 設	文化スポーツセンター	H19～	50%改定	66.6%改定※1 (H28.9) 総合体育館町外者
	平和運動公園			
下水道	下水道使用料 (家庭用2月・20㎡)	H19～H30.9	2,940→4,880円	1,672円
		H30.10～	5,110円/20m ³	
諸証明	住民票交付	H19～	300→500円	300円
	印鑑証明他			
ご み	家庭ごみ袋	H19～	0→2円/個	0円(袋代のみ徴収)
	粗大・持込ごみ	H19～	0→20円/kg	10円/kg (H29.4～) 18円/kg (H30.4～)
検診料※2	胃がん健診他	H19～	1,500→2,000円	1,000円
水 道	水道使用料 (家庭用2月・20㎡)	H24～H30.9	5,376→5,912円	1,540円
		H30.10～	6,192円	
し尿処理	し尿処理手数料	H27～	45→85円/10個	定額制のため比較不能
火葬料	火葬場使用料 (市民以外)	H29～	3,600～16,000円 引き上げ	—
	火葬場使用料(参考) (市民大人)	従前から	15,000円	12,000円 (H31.7～)

出典：夕張市財政再建計画書(H18-21)、財政再生計画書(H22-R1)及び財政再建・再生計画の実施状況(H18-30)

※1…箱根町の施設使用料の改定状況

H28.7 町営温泉入浴料(町内) 50%改定(大人 150→300円・60歳以上 50→100円)

H29.10 公民館・郷土資料館・弓道場 50%改定

※2…検診料は集団検診で比較。なお、肺がん、大腸がんは、夕張市が+100～200円、乳がんは+1000円であるもの。

夕張市の行政サービスとの比較結果【歳入確保・歳出削減関係】

〔人件費〕

時点：令和元年12月末

項目	夕張市		箱根町		
	期間	内容	(同期間の削減状況)		
一般職	給与月額	H19～21	平均△30%	H28.1定期昇給抑制 (1年凍結) 平均△1.8%程度	
		H22～26	平均△20%		
		H27～28	平均△15%		
		H29～30	平均△9%		
		R1～	平均△7%		
	管理職手当	H19～21	削減後の給料を算定基礎	H27, 28 △10%削減	
		H22～	課長10%・主幹5%等		
時間外手当	H19～21	給料総額の2.5%以内			
	H22～	給料総額の8.2%以内			
期末勤勉手当	H19～20	支給月数△2月	H23 管理職△10% H27 △0.2月		
	H21	支給月数△1月			
	H22～25	支給月数△0.8月			
	H26	3.3月			
	H27	3.4月			
	H28	3.5月			
特殊勤務手当	H19～	廃止	あり(主に消防分)		
	H29～	国準拠			
特別職	市長給料 副市長給料 教育長給料	H19～H30	△60%以上	H28△10% 町長, 副町長, 教育長	
		R1～	△50～30%		
	期末手当	H19～H30	2.45月 一般職員準拠	<ul style="list-style-type: none"> ・H17～22 町長△50%, 副町長△30or15%, 教育長△30or10% ・H27～ 町長△50or10%、 副町長・教育長△10% 	
		H19～	削減後の給料を算定基礎		
退職手当	H19～H30	支給しない	支給		
	R1～	市長5.313月 副市長3.355月 教育長2.937月			
議員	議長報酬 副議長報酬 議員報酬	H19～	全国都市の中で最も低い水準とする	H28議員△10%	
			期末手当	2.45月	H17～22△10% H27～ △10%
				削減後の給料を算定基礎	
		役職加算凍結			
その他委員	委員報酬	H19～	平均△60%	削減なし	

出典：夕張市財政再建計画書(H18-21)、財政再生計画書(H22-R1)及び財政再建・再生計画の実施状況(H18-30)

夕張市の行政サービスとの比較結果【歳入確保・歳出削減関係】

〔公共施設〕

時点：平成27年度末

施設区分		施設名	備考
連絡所 (5施設)		若菜、清水沢 沼の沢、紅葉山 南部	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止
集会施設 (4施設)		はまなす会館	H18. 10から休止したがH19. 7に条例改正し、 <u>NPO法人が指 定管理者として運営を継続</u>
		紅葉山武道館 市民会館	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止
		青年婦人会館	H18. 9に条例廃止し、10月から施設を廃止
衛生施設 (6施設)	共同浴場	平和浴場	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止（撤去済）
	公衆便所	滝の上、鹿の谷	H18. 8で施設を廃止
		南部、紅葉山 楓	H19. 4から休止中（鹿の谷公衆便所はネーミングライツ、 紅葉山公衆便所は道の駅施設として再開）
公園等施設 (18施設)	公園	本町緑公園他5箇所	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止 （清湖公園、青葉町緑地公園、千年公園、栄町公園、鹿島公 園）
		めろん城公園他6公園	H19. 4から休止中 （花とシネマのドリームランド、花と緑の都市公園、南清 水沢中央公園、南部菊水公園、青葉公園、登川公園）
	花壇	コミュニティ花壇	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止 （鹿の谷、清水沢1丁目・2丁目、清水沢宮前町、紅葉山）
体育施設 (9施設)		水泳プール	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止
		南部テニスコート	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止
		南部市民運動広場	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止
		市民健康広場	H19. 2に条例廃止し、4月から施設を廃止 （子どもの広場、ジョギングロード、テニスコート、ロー ラースケート場）
		市民健康広場	H19. 4から休止中 （センターハウス、ドンペーズ球場）
教育施設 (11施設)	小学校	夕張、若菜中央、清水沢、 幌南、緑、のぞみ、滝の上	清水沢小学校・中学校は、改修を行い、 <u>現在のゆうばり 小学校、夕張中学校</u> となっている。残りの小学校・中学 校においては、耐震に問題のあった千代田小学校を除 き、全て廃校活用が行われている。
	中学校	千代田、清水沢、幌南、緑 陽	
社会教育施設 (2施設)		図書館	H19. 2条例廃止し、4月に施設を廃止したが同月から規模 を縮小した図書コーナーを保健福祉センター内に開設。 また、清水沢地区の公民館内にも図書コーナーを設置
		美術館	H19. 3に条例改正し、4月から指定管理者が運営を継続し たが、H24. 2に雪の重みで屋根が倒壊し、廃止・撤去済み
福祉施設		養護老人ホーム	H21年度から廃止とされていたが、社会福祉法人が施設運 営を引受け、H20. 10から民設民営での運営。
その他 (2施設)		ゆうばり駅待合所	H19. 2に条例廃止し4月からは施設を廃止したが、普通財 産としてNPO法人に貸付けし管理運営を継続
		夕張・撫順市友好記念館	休館中。常設展示場所の確保が困難であり、再開まで には時間を要す
計（廃止対象）		58施設	現存5施設（集会所1, 公衆便所2, 小中学校各1）

※H18財政再建計画で休止・廃止とした施設について、H28. 3の公共施設等総合管理計画における休止・廃止の状況をもとに整理したもの。

夕張市の行政サービスとの比較結果【歳入確保・歳出削減関係】

〔観光施設〕

時点：平成28年1月

No.	施設名	破綻時	H28.1時点の状況	備考
1	メロン城公園施設「観光物産センター」	休止	売却	H24.5売却
2	サイクリングロード富野休憩所	休止	解体	H20.8解体
3	虹ヶ丘パークゴルフ場	休止	貸付	H20.12普通財産として貸付
4	めろん観光農園	休止	休止	
5	グリーン大劇場	休止	休止	
6	アドベンチャーフォール	休止	休止	
7	北方果樹園	休止（一部貸付）	休止	
8	ローズガーデン	休止（一部貸付）	休止	
9	旧北炭夕張炭鉱遺産群	市が管理	市が管理	
10	鎮魂の像	市が管理	市が管理	
11	サイクリングロード	市が管理	市が管理	
12	ロボット大科学館	H19.4指定管理	解体	H20.7返上・H20.8解体
13	知られざる世界の動物館	H19.4指定管理	解体	H20.7返上・H25.5解体
14	味のコーナー・ハイロード	H19.4指定管理	解体	H24.10返上・H26.3解体
15	炭鉱生活館	H19.4指定管理	解体	H25.10返上・H27.11解体
16	宿泊施設「黄色いリボン」	H19.4指定管理	売却	H20.4返上・H21.2売却
17	夕張鹿鳴館	H19.4指定管理	無償譲渡・貸付	H20.10返上・H21.5建物無償譲渡、土地無償貸付
18	SL館	H19.4指定管理	休止	H20.10返上後休止
19	化石のいろいろ展示館	H19.4指定管理	休止	H25.10返上後休止
20	丁未風致公園施設「風未丁」	H19.4指定管理	休止	H20.4返上後休止
21	ファミリーキャンプ場	H19.4指定管理	休止	H24.10返上後休止
22	水上レストラン「望郷」	H19.4指定管理	休止	H24.10返上後休止
23	望愁の丘「体験館」	H19.4指定管理	目的外使用	} H24.10返上 ↓ H26.4目的外使用
24	望愁の丘「センターハウス」	H19.4指定管理	目的外使用	
25	望愁の丘「シネマのバラード」	H19.4指定管理	目的外使用	
26	石炭博物館	H19.4指定管理	市が管理	H27.12返上後市が管理
27	幸福の黄色いハンカチ広場	H19.4指定管理	市が管理	H27.12返上後市が管理
28	「北の零年」希望の社	H19.4指定管理	指定管理	H20.4返上・H25指定管理
29	マウントレースイスキー場	H19.4指定管理	指定管理	
30	ホテルマウントレースイ	H19.4指定管理	指定管理	
31	レースイの湯	H19.4指定管理	指定管理	
32	ホテルシュエパロ	H19.4指定管理	指定管理	
33	無料休憩所「エルドラド」	H19.7指定管理	指定管理	
34	ファミリースクールひまわり	H19.12指定管理	指定管理	

※旧北炭夕張炭鉱遺産群、鎮魂の像、SL館、化石のいろいろ展示館、石炭博物館は、H25.7に観光施設から強度文化施設に変更している。

■ H28.1現在の状況まとめ

休 止	10施設	目的外使用	3施設
指定管理	7施設	売 却	2施設
解 体	5施設	貸 付	2施設
市が管理	5施設	計	34施設

(出典)
H28.3 夕張市の再生方策に関する検討委員会報告書

【観光施設分】

夕張市財政再生計画の実施による効果額について【歳出分】

参考資料2 別紙③

作成方法：財政再生計画の平成21～30年度実施状況（附表）計画と具体的な措置の状況（各措置による当該年度までの累積実績額及び一般財源相当額）を基に効果額を算出したもの。

令和2年1月17日

1 事務及び事業の見直し、組織の合理化その他の歳出削減に関する状況

単位：百万円

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		算定方法
	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	
(1)人件費	1,650	1,615	3,248	3,192	4,811	4,724	6,388	6,286	7,977	7,853	9,540	9,399	10,942	10,835	12,400	12,311	13,835	13,766	15,262	15,224	H17決算と各年度の差額の積上げ
(2)物件費	452	452	817	817	1,232	1,232	1,705	1,705	2,125	2,125	2,545	2,545	2,615	2,615	2,846	2,846	2,994	2,994	3,193	3,193	〃
(3)維持補修費	0	0	56	56	147	147	219	219	347	347	463	463	634	634	790	790	806	806	887	887	〃
(4)扶助費等	281	65	373	117	402	147	392	177	360	168	324	200	332	283	122	122	174	174	289	289	〃
(5)補助費等	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	379	379	301	301	〃
(6)投資的経費	250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	〃
(7)公債費	583	441	1,075	782	1,851	1,351	2,676	1,943	3,580	2,588	4,524	3,276	5,676	4,101	6,816	4,909	8,018	5,785	9,221	6,666	〃
(8)他会計繰出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	151	8	H20orH27決算と各年度の差額の積上げ
計	3,218	2,573	5,569	4,964	8,443	7,601	11,380	10,330	14,389	13,081	17,396	15,883	20,199	18,468	22,974	20,978	26,228	23,904	29,304	26,568	

(注) 夕張市では、財政再建計画により平成18年度以降、財政再建の取組を継続して実施しているため、歳出削減額としては、財政再建計画策定の前年度である平成17年度決算を基準として算出している。
ただし、「(8)他会計繰出金」については、繰出対象である他会計の廃止、新設による影響を除外するため、平成21～27年度は、平成20年度決算、平成28,29年度は、平成27年度決算を基準として算出している。

2 単年度効果額

単位：百万円

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		備考
	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	
(1)人件費	-	-	1,598	1,577	1,563	1,532	1,577	1,562	1,589	1,567	1,563	1,546	1,402	1,436	1,458	1,476	1,435	1,455	1,427	1,458	
(2)物件費	-	-	365	365	415	415	473	473	420	420	420	420	70	70	231	231	148	148	199	199	
(3)維持補修費	-	-	56	56	91	91	72	72	128	128	116	116	171	171	156	156	16	16	81	81	
(4)扶助費等	-	-	92	52	29	30	▲ 10	30	▲ 32	▲ 9	▲ 36	32	8	83	▲ 210	▲ 161	52	52	115	115	
(5)補助費等	-	-	▲ 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	379	379	▲ 78	▲ 78	
(6)投資的経費	-	-	▲ 250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(7)公債費	-	-	492	341	776	569	825	592	904	645	944	688	1,152	825	1,140	808	1,202	876	1,203	881	
(8)他会計繰出金	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	129	8	
計	-	-	2,351	2,391	2,874	2,637	2,937	2,729	3,009	2,751	3,007	2,802	2,803	2,585	2,775	2,510	3,254	2,926	3,076	2,664	

3 単年度効果額（構成比）

単位：%

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		備考
	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	
(1)人件費	-	-	68.0	66.0	54.4	58.1	53.7	57.2	52.8	57.0	52.0	55.2	50.0	55.6	52.5	58.8	44.1	49.7	46.4	54.7	
(2)物件費	-	-	15.5	15.3	14.4	15.7	16.1	17.3	14.0	15.3	14.0	15.0	2.5	2.7	8.3	9.2	4.5	5.1	6.5	7.5	
(3)維持補修費	-	-	2.4	2.3	3.2	3.5	2.5	2.6	4.3	4.7	3.9	4.1	6.1	6.6	5.6	6.2	0.5	0.5	2.6	3.0	
(4)扶助費等	-	-	3.9	2.2	1.0	1.1	▲ 0.3	1.1	▲ 1.1	▲ 0.3	▲ 1.2	1.1	0.3	3.2	▲ 7.6	▲ 6.4	1.6	1.8	3.7	4.3	
(5)補助費等	-	-	▲ 0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.6	13.0	▲ 2.5	▲ 2.9	
(6)投資的経費	-	-	▲ 10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
(7)公債費	-	-	20.9	14.3	27.0	21.6	28.1	21.7	30.0	23.4	31.4	24.6	41.1	31.9	41.1	32.2	36.9	29.9	39.1	33.1	
(8)他会計繰出金	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	4.2	0.3	
計	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

【まとめ】

- ・歳出の効果額の累積実績額は、H30年度末で293億円（一財ベース266億円）となっている。また、単年度効果額は、20億円後半台となっている。
- ・性質別の内訳は、人件費がH22は7割弱でH28までは5割を超えていたが、一般職の処遇改善によりH29から4割台に低下した。
- ・2番目に割合が高いのは、公債費で年々効果額が増え、H29は4割弱となっており、この2項目で歳出効果額の8～9割を占めている。

夕張市財政再生計画の実施による効果額について【歳入分】

作成方法：財政再生計画の平成21～29年度実施状況（附表）計画と具体的な措置の状況（各措置による当該年度までの累積実績額及び一般財源相当額）を基に効果額を算出したもの。

1 地方税その他の収入の増徴及び滞納の徴収、使用料等の変更・財産の処分その他歳入の増加、超過課税等による地方税の増収に関する状況等

単位：百万円

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		算定方法
	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	累積実績額	一般財源相当額	
(1) 徴収率向上対策 (収入の増徴分)	22	22	45	45	78	78	118	118	158	158	204	204	249	249	295	295	326	326	468	468	H20からの徴収率向上分を積上げ
(2) 徴収率向上対策 (滞納分)	7	7	10	10	20	20	27	27	33	33	43	43	53	53	64	64	67	67	79	79	H20からの徴収率向上分を積上げ
(3) 使用料の改定	4	0	7	0	11	0	14	0	17	0	20	0	24	0	27	0	28	0	30	0	引上げ効果額を積上げ（火葬料等）
(4) 手数料改定	39	1	74	3	106	4	139	5	170	6	200	7	236	8	283	9	329	9	375	10	引上げ効果額を積上げ（ごみ・し尿手数料等）
(5) その他収入改定	2	0	4	0	6	0	8	1	10	1	12	1	14	1	15	2	17	2	18	3	引上げ効果額を積上げ（各種検診料等）
(6) 下水道使用料改定	26	0	53	0	80	0	106	0	130	0	155	0	179	0	202	0	225	0	248	0	引上げ効果額を積上げ
(7) 超過課税	52	52	115	115	169	169	222	222	270	270	319	319	369	369	415	415	437	437	457	457	超過課税分の増収額を積上げ
計	152	82	308	173	470	271	634	373	788	468	953	574	1,124	680	1,301	785	1,429	841	1,675	1,017	

2 単年度効果額

単位：百万円

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		備考
	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	単年度効果額	一般財源相当額	
(1) 徴収率向上対策 (収入の増徴分)	-	-	23	23	33	33	40	40	40	40	46	46	45	45	46	46	31	31	142	142	
(2) 徴収率向上対策 (滞納分)	-	-	3	3	10	10	7	7	6	6	10	10	10	10	11	11	3	3	12	12	
(3) 使用料の改定	-	-	3	0	4	0	3	0	3	0	3	0	4	0	3	0	1	0	2	0	
(4) 手数料改定	-	-	35	2	32	1	33	1	31	1	30	1	36	1	47	1	46	0	46	1	
(5) その他収入改定	-	-	2	0	2	0	2	1	2	0	2	0	2	0	1	1	2	0	1	1	
(6) 下水道使用料改定	-	-	27	0	27	0	26	0	24	0	25	0	24	0	23	0	23	0	23	0	
(7) 超過課税	-	-	63	63	54	54	53	53	48	48	49	49	50	50	46	46	22	22	20	20	
計	-	-	156	91	162	98	164	102	154	95	165	106	171	106	177	105	128	56	246	176	

3 単年度効果額（構成比）

単位：%

区分	H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		備考
	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	単年度構成比	一般財源相当額	
(1) 徴収率向上対策 (収入の増徴分)	-	-	14.7	25.3	20.4	33.7	24.4	39.2	26.0	42.1	27.9	43.4	26.3	42.5	26.0	43.8	24.2	55.4	57.7	80.7	
(2) 徴収率向上対策 (滞納分)	-	-	1.9	3.3	6.2	10.2	4.3	6.9	3.9	6.3	6.1	9.4	5.8	9.4	6.2	10.5	2.3	5.4	4.9	6.8	
(3) 使用料の改定	-	-	1.9	0.0	2.5	0.0	1.8	0.0	1.9	0.0	1.8	0.0	2.3	0.0	1.7	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	
(4) 手数料改定	-	-	22.4	2.2	19.8	1.0	20.1	1.0	20.1	1.1	18.2	0.9	21.1	0.9	26.6	1.0	35.9	0.0	18.7	0.6	
(5) その他収入改定	-	-	1.3	0.0	1.2	0.0	1.2	1.0	1.3	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0	0.6	1.0	1.6	0.0	0.4	0.6	
(6) 下水道使用料改定	-	-	17.3	0.0	16.7	0.0	15.9	0.0	15.6	0.0	15.2	0.0	14.0	0.0	13.0	0.0	18.0	0.0	9.3	0.0	
(7) 超過課税	-	-	40.4	69.2	33.3	55.1	32.3	52.0	31.2	50.5	29.7	46.2	29.2	47.2	26.0	43.8	17.2	39.3	8.1	11.4	
計	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

【まとめ】

- ・歳入効果額の累積実績額は、H30年度末で16.8億円であり、歳出の1/20程度である。H30の単年度効果額は2.5億であるが、徴収率向上対策による1億円の増が大きく、平年度は1.5億円程度である。
- ・項目別の内訳は、超過課税が0.5億円前後であったが、H29以降、個人市民税の超過課税の終了により0.2億円に低下した。このほか、徴収率向上分と手数料（諸証明値上げ）が大きなウェイトを占めている。

夕張市の行政サービスとの比較結果【主な指標等】

夕張市と箱根町の主な指標等について、財政再生計画策定時とその10年後、さらに箱根町との比較を行った結果は次のとおりである。

項目	単位	夕張市				箱根町	
		財政再生計画策定時		H30決算等 (比較可能な最新データ)		H30決算等 (比較可能な最新データ)	
赤字額	億円	353	H18決	—	H30決	—	H30決
再生振替特例債残高	億円	322	H20決	192	H30決	—	—
財政再生計画残期間	年	21	H20	11	H30	—	—
実質赤字比率	%	703.6	H20決	—	H30決	—	H30決
実質公債費比率	%	42.1	H20決	71.8	H30決	11.6	H30決
将来負担比率	%	1,164.0	H20決	440.2	H30決	83.9	H30決
標準財政規模	千円	4,576,329	H20決	4,470,396	H30決	5,823,736	H30決
財政調整基金残高	千円	6,638	H17決	2,493,154	H29決	1,371,463	H29決
住民基本台帳人口	人	13,268	H18.3	8,087	H31.1	11,655	H31.1
高齢化率	%	40.2	H18.3	51.1	H31.1	36.5	H31.1
児童数(小学校)	人	414	H17	204	H30	324	H30
生徒数(中学校)	人	256	H17	100	H30	179	H30
人口密度	人	17	H17	12	H28	127	H28
面積	km ²	763.20	H17	763.07	H29	92.86	H29
公共施設延床面積	人	—	—	389,791	H28.3	106,088	H29.3
副市長・副町長	人	1	H18.4	0 (H23.7: 0人)	H23.7	1	H30
職員数	人	309	H18.4	149 (H19選挙:9) (H31選挙:8)	H29.4	367	H30
議員定数	人	18	H18.4	8 (H19選挙:9) (H31選挙:8)	H31.4	14	H30

出典：決算カード等

- ・箱根町の30年度決算において、夕張市の平成20年度の実質赤字比率（703.6%）と同じ赤字額を出す場合の金額は、①のとおりである。また、財政健全化法上の実質赤字比率の基準に抵触する赤字額は、②③のとおりである。
- ・早期健全化基準が8.5億円であり、この時点で財政健全化計画を策定義務が生じるため、現在では、夕張市のような巨額の赤字を出すことはないと考えられる。

①箱根町で夕張市と同等の赤字額を出す場合の赤字額（H30決）	409.7億円
②箱根町の実質赤字比率（早期健全化基準）に抵触する場合の赤字額	8.5億円
③箱根町の実質赤字比率（財政再生基準）に抵触する場合の赤字額	11.4億円

■夕張市の再生方策に関する検討委員会報告書（H28.3）

これまでの10年間を検証した結果、今後も同様の考え方で財政再建を進めれば地域社会の崩壊につながる懸念があることから、地域再生や人口減少を食い止める取組みを加速させ、新たな段階に移行することが適当との提言があったもの。

ただし、抜本的な見直しにおいても、これまで行ってきた財政健全化の取り組みは継承し、再生振替特例債の償還を平成38年度までに終わることで、計画期間の変更は行わないもの。

○第3者委員会からの再生のための提言

- ①住民サービス、住民負担について（子育て支援の充実、超過税率の解消）
- ②公共施設等の整備について（複合施設の整備、診療所施設改築等）
- ③地方創生にかかる政策展開について（新エネルギー政策、移住・定住政策等）
- ④行政執行体制について（職員の処遇改善、計画終了時を見据え派遣職員に頼ることのない体制整備）
- ⑤財政再生計画の運用

■新たに財政再生計画へ掲載した事業（政策的経費）

検討委員会からの提言のうち、「住民サービス」「公共施設等の整備」「地方創生にかかる政策展開」を受け、平成27年度に多くの市民とともに策定した地方版総合戦略に則り、財政再生計画に位置付けたもの。

■比較方法：平成29年3月7日夕張市財政再生計画書に位置付けた事務事業について、箱根町（平成30年度決算）での実施の有無を調査したもの。

①若者の定住と子育て支援

単位：千円

No.	新旧	夕張市	箱根町		H30決算額			備考
		事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	一財	
1	新	老朽化した保育園1園と幼稚園を統合した認定こども園の整備	○	H15,21に町立認定こども園整備（2箇所）	0	0	0	今後予定なし
2	新	普段保育所を利用していない子供に対する一時預かり保育	○		?	?	?	費用の区分け不能
3	新	放課後の子どもの居場所づくり	○	放課後児童健全育成事業	16,702	11,068	5,634	
4	新	検診や出産のための交通費を助成する妊産婦安心出産事業	×	未実施	0	0	0	
5	新	若年層・女性向け民間家賃住宅の建設促進	○(H30～)	住みたいまち箱根推進事業（家賃補助）	1,579	0	1,579	
6	新	住宅取得やリフォームに対する助成	○(H30～)	住みたいまち箱根推進事業(住宅取得・リフォーム助成)	3,330	0	3,330	H30は住宅取得補助のみ
7	新	空家の実態調査、老朽住宅除却に対する助成	○	空き家対策事業	0	0	0	H29に計画策定
8	新	2子目以降の子どもの保育料無料化	○(H30～)	H30.4から実施しているが、H30.10国の幼児教育無償化により3歳以上は、原則無償化(0～2歳児の無償化は町独自に実施している)	?	?	?	費用の区分け不能
9	新	見守りや支え合いなどの福祉活動を行う地域サロンへの助成	×	社会福祉協議会で実施（町は社協運営補助は行っているが本事業への直接助成は行っていない）	0	0	0	
計					21,611	11,068	10,543	

②新たな人の流れ・交流人口の創出

単位：千円

No.	新旧	夕張市	箱根町		H30決算額			備考
		事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	一財	
10	新	指定管理者による体育施設の総合的な管理に基づく合宿誘致	○	総合体育館の指定管理（H28.9～）	0	0	0	誘致に係る費用負担なし
11	新	展示リニューアルを含めた石炭博物館の大規模改修と維持管理	△	箱根湿生花園及び森のふれあい館で実施予定	0	0	0	
12		学生と連携した地域の魅力おこし	—	類似事業なし	—	—	—	
13	新	新規創業者や、就業のための資格取得者に対する助成	○(H30～)	英語検定取得推進事業（生涯学習）	10	0	10	
14	新	地域の担い手育成のための研修等支援	—	類似事業なし	—	—	—	
計					10	0	10	

③地域資源を活用した働く場づくり

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	新旧	事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	
15	新	炭層メタンガス（CBM）の開発支援と活用研究	—		—	—	—
16	新	夕張メロンの安定生産に向けた基盤整備（ハウス設置の助成、雇用実態の調査等）	—		—	—	—
17	新	市有林を活用した日本一の薬木生産地化事業	—		—	—	—
18	新	林道の点検改修	—		—	—	—
19	新	被保護者に対する就労支援事業	—		—	—	—
計					0	0	0

④夕張の未来を作るプロジェクト

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	新旧	事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	
20	新	小中学校のスキー支援事業	—		—	—	—
21	新	小中学校生の漢検・英検受験助成	○(H30～)	英語検定取得推進事業（学校教育）	333	0	333
22	新	小学校におけるICT活用教育の充実（タブレットパソコン配置）	○	ICT活用教育推進事業	0	0	0
23	新	学習支援・資格取得支援・人的交流等を促進する夕張高校魅力化プロジェクト	—	公立高校なし	—	—	—
24	新	貧困世帯への学習機会の提供	○(H29～)	箱根土曜塾運営事業	3,562	1,265	2,297
計					3,895	1,265	2,630

※平成30年度は教職員、令和元年度小中学生と順次整備しているもの

⑤持続可能なまちづくり（コンパクト化・拠点化・公共施設管理）

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	新旧	事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	
25	新	子育て、文化、交通結節点機能をもった複合施設の整備	×				
26	新	市営住宅再編事業（Ⅱ期・Ⅲ期）	×				
27	新	老朽化した市立診療所の移転改築	×				
28	新	デマンド交通の本格実施	×				
29	新	敬老乗車証のデマンド交通利用者への拡充	×				
30	新	第2次耐震改修促進計画の策定	○				
31	新	改正道路法に基づく道路修繕計画の策定	○				
32		温泉送湯管の定期的メンテナンス	○	温泉事業の施設維持管理は実施			
33		共同浴場のボイラー改修	○	町営温泉の修繕は実施			
34		一般廃棄物最終処分場の整備	×	下郡3町でごみ処理広域化予定			
35		火葬場内火葬炉の定期的修繕	×	小田原市に共同斎場整備			
計							

金額ベースの比較が困難であるため、実施の有無のみ記載しているもの

⑥その他（計画期間内に実施が必要な事務事業の計画掲載）

単位：千円

夕張市		箱根町		H30決算額			備考
No.	新旧	事務事業名又は事業内容	実施の有無	事務事業名	事業費	特財	
36	新	税等の各種事務システム更新	○	県内町村で共同調達			
37	新	中学校グラウンドの水道整備、教室の網戸整備	○	H30, R1中学校長寿命化工事			
38		小中学校のパソコン更新	○	ICT活用教育推進事業で実施			
39		小学校社会科副読本作成	○	ICT活用教育推進事業で実施（ジオパーク教材）			
40		戸籍事務の電算化	○	H22に実施済			
41		塵芥収集車、リサイクル収集車の更新	×	収集は外部委託であるもの			
42		PCB汚染廃棄物の処理	○	特別管理産業廃棄物処理事業			H30も継続
43	新	救急車、消防自動車の更新	○	更新計画をもとに車両を更新			
44	新	文化スポーツセンターボイラー配管修繕	○	類似施設の維持補修工事は実施			
45		不用公共施設の除却	○	用途廃止施設の除却は随時実施			
計							

金額ベースの比較が困難であるため、実施の有無のみ記載しているもの